

# ASCOT

国立保健医療科学院  
白岩 健  
@QOL/PRO研究会勉強会

## ASCOT (The new Adult Social Care Outcomes Toolkit)

- イギリスKent大学により開発された尺度
- 日常生活や社会生活のケア・支援を利用する人やその介護者の Social-care related QoL(SCRQoL)を測定することを目的としている。
- 日本語はSCT4(four-level self-completion questionnaire)と Carer版が開発されている。

## ASCOT SCT4

日常生活のコントロール	日常生活において自分のことを、自分で決められるか
個人の清潔さと快適さ	清潔で見苦しくない身だしなみができているか
飲食	十分な量や食べたいものを、適切な時間にとれているか
個人の安全	虐待や転倒などの恐れがなく安心・安全を感じているか
社会参加と関与	自分が望む人づきあいができているか
有意義な活動	自分の時間を有意義に過ごせているか
居所の清潔さと快適さ	家の中は清潔で快適か
尊厳(2項目)	ケアや支援を通じて、自分のことを良く思えるようになって いるか

ただし、8問目(dignityの1問目)はQOL値を換算するためには使用しない。

## ASCOT Carer

自分の時間	大切なことや楽しめることをしているか
日常生活のコントロール	何をするか、いつするかを自分で決めることができる か
セルフケア	自分を大切にしているか
個々人の安全	ケア役割を安全に遂行できているか(暴力や事故な どの危険がないか)
社会参加	自分が望む人とのつきあいがあり、社会的に孤立し ていないか
自分らしくいられる余裕	自分らしくいられる余裕があるか
支援や励ましを受けていると いう思い	自分が望む支えや励ましがあるか

## valuation survey of SCT4

- 日本全国5地点(札幌、東京、名古屋、大阪、福岡)で1050人に対して対面で調査を実施した。
- 回答者は健康状態のブロックがランダムに割り付けられ、8問のBWS(best-worst scaling)と8問のTTOについて回答を行った。
- BWSの結果を用いてスコアリングした後に、TTOにマッピングすることによりvalue setを作成する。

## 2. Procedure of questions

1. Self-assessment of respondent's own QOL by ASCOT



2. BWS questions (8 health status)



3. cTTO questions (8 health status)

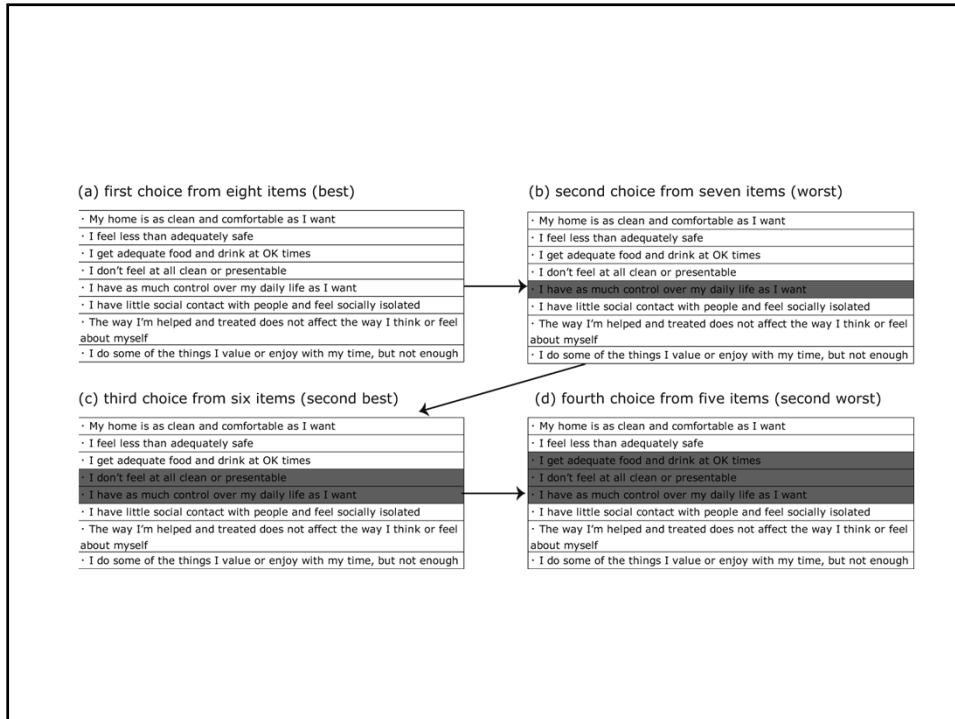


4. Experience of social care



5. Background of respondents

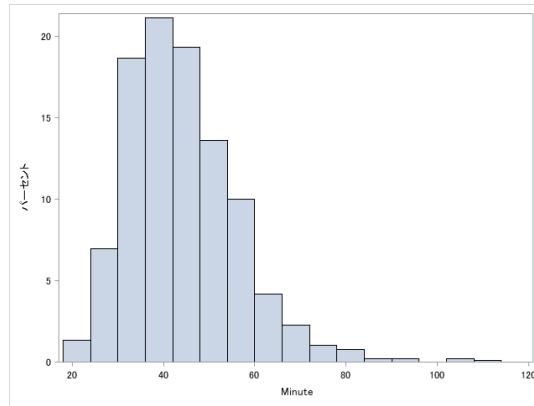
Required time:  
40~60  
minutes



2<sup>nd</sup> March 2018 in Osaka

### 7. Response time of all the questions

	Minute
Mean	43.7
SD	12.1
Min	18
Q1	35
Median	42
Q3	51
Max	111



9

### 2. Japanese BWS weightings

item	level	Japan	UK	difference
Control over daily life	1	1.000	1.000	0.00
	2	0.955	0.919	0.04
	3	0.084	0.541	-0.46
	4	0.000	0.000	0.00
Personal cleanliness and comfort	1	0.893	0.911	-0.02
	2	0.847	0.789	0.06
	3	0.287	0.265	0.02
	4	0.170	0.195	-0.03
Food and drink	1	0.941	0.879	0.06
	2	0.868	0.775	0.09
	3	0.249	0.294	-0.05
	4	0.078	0.184	-0.11
Personal safety	1	1.067	0.880	0.19
	2	0.548	0.452	0.10
	3	0.295	0.298	0.00
	4	0.115	0.114	0.00
Social participation and involvement	1	0.871	0.873	0.00
	2	0.808	0.748	0.06
	3	0.357	0.497	-0.14
	4	0.030	0.241	-0.21
Occupation	1	1.055	0.962	0.09
	2	1.017	0.927	0.09
	3	0.191	0.567	-0.38
	4	0.106	0.170	-0.06
Accommodation cleanliness and comfort	1	0.927	0.863	0.06
	2	0.844	0.780	0.06
	3	0.187	0.374	-0.19
	4	0.054	0.288	-0.23
Dignity	1	0.924	0.847	0.08
	2	0.457	0.637	-0.18
	3	0.109	0.295	-0.19
	4	0.036	0.263	-0.23

Abs(difference)>0.3  
 (0.3>) Abs(difference)>0.2

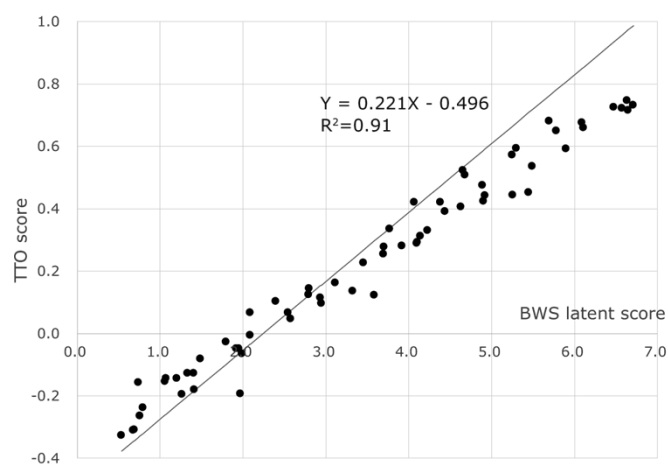
#### 4. Scoring formula

● **Japan:** SCRQoL = (0.221 x Weighted score) - 0.496

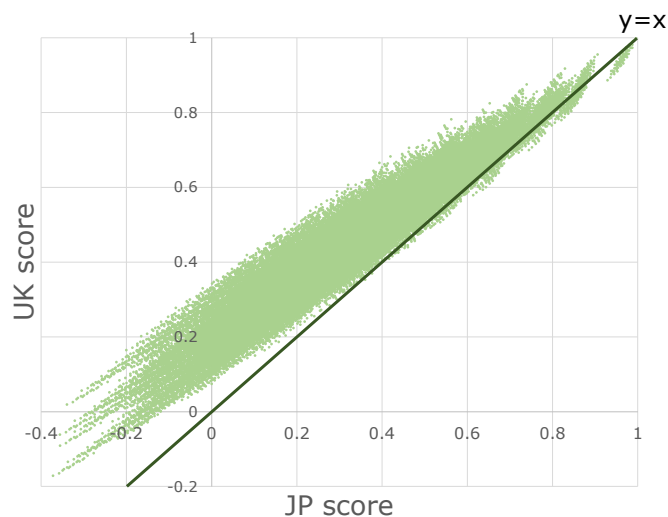
Max score=1.00, Min score=-0.38

● **UK:** SCRQoL = (0.203 x Weighted score) - 0.466

Max score=0.998, Min score=-0.171

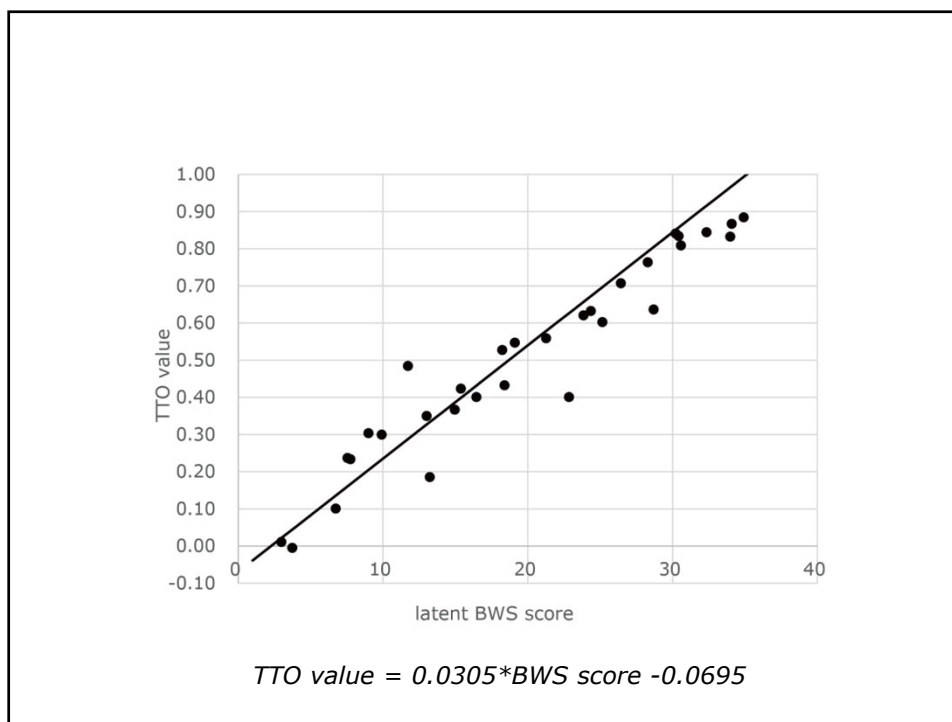


## 6. JP score vs UK score (ASCOT all 4<sup>8</sup> patterns)



## valuation survey of carer ver.

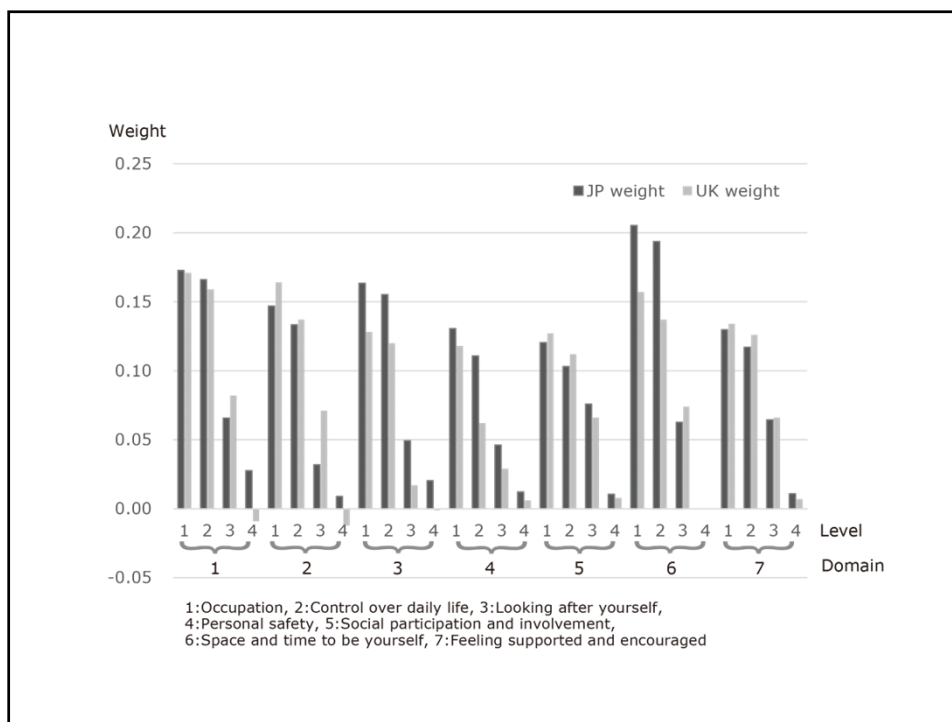
- BWSはWEB調査を1115人に対して、TTOは対面調査を220人に対して実施した。
- 回答者は健康状態のブロックがランダムに割り付けられ、8問のBWS(best-worst scaling)と8問のTTOについて回答を行った。
- BWSの結果を用いてスコアリングした後に、TTOにマッピングすることによりvalue setを作成する。(UKではTTOを用いずに最悪の状態=0とすることにより基準化している)



Domain	Level	Weight
Occupation	1	0.173
	2	0.166
	3	0.066
	4	0.028
Control over daily life	1	0.147
	2	0.133
	3	0.032
	4	0.009
Looking after yourself	1	0.163
	2	0.155
	3	0.049
	4	0.020
Personal safety	1	0.131
	2	0.111
	3	0.046
	4	0.012
Social participation and involvement	1	0.121
	2	0.103
	3	0.076
	4	0.011
Space and time to be yourself	1	0.205
	2	0.194
	3	0.063
	4	0.000
Feeling supported and encouraged	1	0.130
	2	0.117
	3	0.064
	4	0.011

最悪の状態=0.02





## UK weightとの比較

- 日本で最も係数の大きかったものは「Space and time to be yourself」だった。
- 次に「Occupation」 and 「Looking after yourself」の選好も大きかった。
- 日本では「space and time to be yourself」との4水準目が最も係数が小さかったが、UKでは「control over daily life」だった。
- 第3水準の「control over daily life」の係数はUKと比べて小さかった。